

平成31年度 入学試験問題 (第3回A)

国 語

注 意 事 項

1. 試験時間は50分間です。
2. 問題は1ページから10ページまであります。
3. 答えはすべて解答用紙に記入して下さい。

帝京八王子中学校

① 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

ビジネスや政治の場でも、びつくりするくらい① 派手な色や柄がらのネクタイをしている人を見かける。かなり強烈な印象を受けるので、記憶に(a)トドまる。ただ、その人に対して抱く感情は、必ずしもポジティブなものではない。どちらかというところ、不審な気持ちになるのが大方の反応ではないだろうか。

自分を相手に強く印象つけて売り出そうとする意図が見え見えである。それに対して人々は抵抗感を覚え、ちよつとしたうさんくささを感じとる。もちろん、派手なネクタイという演出をする人には、自分の(b)センモン分野においてそれなりに活躍をしたり実績を上げたりしている背景がある。そうした自信のうえに立った行動様式のひとつの表れでもある。さらには、自分自身のやる気を鼓舞こぶして勇ましく前進していこうとする意欲をかき立てようともしている。いわゆる「勝負ネクタイ」などといわれる類たぐいである。とくに、これぞという大事な局面において、その目的達成のために全力を集中しようとする。そのときの道具立てのひとつとしては、たしかにある程度の効果は期待できる。(一)

しかしながら、ど派手なネクタイが定番化して、その人のトレードマークになってくると、人々も※食傷気味になる。目立とうとする人である、という面のみが印象に残る。自己主張が激しく力を誇示こしする自分勝手な人という評価が定まってくるのだ。

身なりは自分だけのためのものではない。自分をできるだけいいかたちに表示して、自己満足したのでは中途半端である。② その身なりが会ったり交わったりする相手に、どのようにして受け入れられるかを、相

手の立場に立って考えておく必要がある。

相手を自分と同等な立場にある人間、それも(c)ソングンを備えた人間として「※く遇する」姿勢を保ち続けなくてはならない。人の意向などまったく意に介しないといった考え方をすれば、その振る舞いはA 傍若無人となり、人々の信頼を得ることは難しくなる。結局は、自分の能力がある部分だけを便利よく利用される結果に終わる運命だ。

ネクタイひとつの選び方や締め方についても、子細に観察し考察すれば、その人の人生に対する姿勢がはっきりと見てとれる。その日に自分が会う人や身を置く環境にふさわしいものであることという条件は、最低限満たさなくてはならない。冠婚葬祭かんこんそうさいという極端な場合と同じように、その※ていティーパーティーにふさわしいものにする神経が必要だ。それが人に対する心づかいであり、人に信用されるための※よう要諦のひとつである。そもそもネクタイとは、男性の服装のアクセントとなるものだ。顔を引き締めると同時に引き立てるためのものである。ネクタイだけが目立ちすぎたのでは、顔の印象が薄くなりB 本末転倒となるのではないか。逆に、その人の個性までも打ち消したり抑えたりする結果になる。

そのように考えると、ど派手なネクタイをする人は、自分を隠そうとしているといえないかもしれない。自分の力を誇示しようとするのではなく、自分の顔や個性、さらには実力にも自信がないので、すべてをカムフラージュしようとしている。気の弱い人であることを示し、そのためにネクタイという③ 「虎」の威いを借る狐きつねにも等しい人なのではないか。(二)

やはり、自分にできることについてベストを尽くし、その点に関して自信のある人は、自分を不必要に飾るかざようなことはしない。自分が置かれてある場にふさわしく「分」に応じた範囲内において、身なりについてもベストを尽くす。

たとえば、飾り立てた身なりをしようとするときも、自分自身という「中身」とはかけ離れることのないようにする。そうすれば、飾り立てたように見えても、自分にふさわしい身なりとなり、自分自身に対してだけではなく人々に対しても違和感を与えることがない、と確信しているからだ。

※奇きをてらったネクタイは、遊びの場では話の種としての効果はある。だが、それ以外の場では、人格的な軽さと中身のなさを象徴的なかたちで人々に感じさせるだけだ。複雑なパターンであれば、そのネクタイを締めている人の心までも入り乱れて「複雑骨折」を起こしているのではないか、と疑われてもしかたがない。

ネクタイでどぎつい色や柄のものは虚飾きょじやくそのものであるから避ける。たとえ斬新ざんしんなデザインのものであっても、控え目なニュアンスのあるものにする。それに、美的鑑賞に耐え得るという条件は必須である。ビジネスの場にも「美しさ」の要素を忘れてはならない。美に囲まれた自分を自信を持って推し出す。しかも、そこでも主役は自分自身であり、自分自身の心であることも貫いていく。

見知らぬ人やよくは知らない人に対して、相手を見下したような口を大きく人がいる。自分のほうが優位に立っていることを見せようとしてい

るのである。④ 最初が肝心であるとか、先制攻撃ないしは先手が必勝であるとか考えていて、常に人の上に立つことを信条としている。

人生には競争の局面が多々あるが、ひとりひとりとの接点やつきあいの場において、いちいち優位を占める必要などないはずだ。お互いに切磋琢磨せつさくたくまして向上しようとするなかで、その特定の場面において優劣が表れてくる。それは単なる結果である。ましてや、そこでも人としての上下が決まってくるものではない。

その点がわかっていれば、それほど深い利害関係もない相手との間で、実質的な裏づけのない優劣を争う必要などまったくない。それはエネルギーの無駄使いであり、その場限りの自己満足でしかない。だが、そのようなことがわかっていない人は、人よりちよつとでも先んじようとする。

自分の力に自信がないので、ちよつとした言葉の使い方を利用することによって、少しでも優位な立場に身を置きたいと思っている。自分の気持ちにも余裕がないので、状況判断が客観的にできない。(三)

すなわち、最初から相手を下に見る言葉づかいをするのは、自分が劣位にある、ないしはあるかもしれないと考えていることを暴露した結果になっている。「インフェリオリティー(劣等)コンプレックス」が白日の下にさらされた状況になっているのだ。

したがって、⑤ そのような人と争っても、何ら得るところはない。そこで優劣を争おうとすれば、自分自身も底辺にある土俵までわざわざ下りていって戦うようなものだ。自分のグレードを下げることもなるので、静かに離れていくほうが得策である。「⑥ 君子危うきに近寄らず」の姿勢を守る。

※人骨柄卑しい人から「キミ、キミ」と呼ばれても、素直に返事を
する。自分はいくまでも品位を保った姿勢に徹して、ひとつひとつ丁寧に
応対していく。それが相手の世界に引きずり下ろされないうための、最上
の方策である。(d)ジエイのためには、相手は異次元の人であると考えて
接していくほかない。

タメ口をきくのも、人を見下した延長線上にある人の接し方である。
一応は対等な関係にある人や友だちとして扱ってくれているのであるか
ら、昨今の「平等」を旨とする(e)フウチョウのなかにあつては、目くじ
らを立てないほうがいいかもしれない。だが、やはり伝統的な文化的環
境のなかにあつては、知らない人に対しては敬語を使うのが大原則であ
ろう。

親しい友人や常に密接な接触のある同僚や部下などを除いては、すべ
ての人を「目上」であると思つた言動をするのが礼に適つている。相手
が自分に対してサービスを提供する立場にあつたとしても、よく知らな
い人に対しては敬語を使うべきであろう。

もちろん、最近では明らかに「客」という立場にある人に対しても、平
気でタメ口をきく人は少なくない。礼儀は廃れて旧来の※陋習になつた
かの感もあるが、その流れに押し流されたり組したりしてはいけない。
自分はいくまでも礼を貫きとおす姿勢を堅持する。

それに対して、人は古風であるとか無理しているとか、いかかもしれない。
だが、それは⑦自分の心がまえを謙虚にして人に敬意を表し続け
ることであり、人の道である。それを着実に守っていく人には、人を裏
切ることはないという安心感が漂っている。(M)

⑧天は人の上に人をつくらず、人の下に人をつくらずである。その
考え方を実践する第一歩は、礼儀正しい挨拶の励行にある。相手が目上
であろうと目下であろうと差別することなく、自分の身を低くして礼を
尽くし、そこで使う言葉も丁寧なものにする。

もちろん、日常的に接触のある家族や友人、それに仕事の仲間たちと
の間では、それなりに簡略化された「礼法」に従つていければいい。あま
りにも儀式的になつたのでは、逆にD慰懃無礼のそしりも免れない。と
きどき、心のなかで原点に戻つて、相手を同じ人間として敬う気持ちを
新たにしてみるだけで十分だ。

人は人生において競い合うのではなく、互いに助け合つて皆で幸せに
なる道を進んでいくのが理想である。その出発点には、お互いの人格を
認め合つて味方同士になろうとする意欲がなくてはならない。

人を自分の人生を邪魔する「敵」と見るか、それとも自分の人生に協
力してくれる「味方」と見るかによつて、人生の道程は大きく異なつて
くる。できるだけ多くの人を自分の味方に引き入れようとするときのキ
ーワードは⑨である。

(山崎武也「信用される人が絶対にやらない44のこと」より)

※出題の都合上、表記を改めた箇所があります。

〔語注〕

※食傷気味……………同じものを見聞きしすぎてうんざりすること。

※遇する……………もてなす。あつかう。待遇する。

※ティーピーオー……………時間・場所・場合。

※要諦……………大切なところ。

※奇をてらう……………わざと普通と違っていることをして人の注意を引こうとすること。

※人品骨柄……………その人の人柄や品格。

※陋習……………悪い習慣。

問1 ……線(a)と(e)のカタカナを漢字で書きなさい。

問2 ……線AとDの四字熟語の意味を次のア～エからそれぞれ選び記号で答えなさい。

ア 仲間どうし励まし合って学徳をみがくこと。

イ 人前をはばかりに勝手気ままにふるまうこと。

ウ 根本的な事柄とささいな事柄とを取り違えること。

エ うわべは丁寧だが、実は横柄であること。

問3 ……線①「派手な色や柄のネクタイをしている人」について、あとの問いに答えなさい。

(一) 派手なネクタイを着用することによる自分にもたらす効果を本文中の言葉を用いて説明しなさい。

(二) 派手なネクタイを着用することによる相手に与える感情を本文中の言葉を用いて説明しなさい。

問4 ……線②「その身なりが会ったり交わったりする相手に、どのようにして受け入れられるかを、相手の立場に立って考えておく必要がある」とあります。

とありますが、相手にありのままの自分を受け入れてもらうために、身なりをどう気をつければ良いですか。本文中から十八字と二十八字でそれぞれぬき出しなさい。

問5 ———線③「『虎』の威を借る狐」と同じ意味を持つことわざを次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 人の振り見て我が振り直せ イ 人のふんどしで相撲を取る ウ ミイラ取りがミイラになる エ 牛にひかれて善光寺参り

問6 ———線④「最初が肝心であるとか、先制攻撃ないしは先手が必勝であるとか考えていて、常に人の上に立つことを信条としている」とありますが、このような信条の人に対して、筆者はどのように対応するべきと考えていますか。「～べき」につながるよう本文中から三十六字でぬき出し、初めと終わりの五字を答えなさい。

問7 ———線⑤「そのような人と争っても、何ら得るところはない」を言い換えた箇所を、本文中から十字でぬき出しなさい。

問8 ———線⑥「君子」とありますが、本文中での「君子」とはどのような人を指しますか。次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 自分の力に自信がない人 イ 優位な立場に身を置きたい人 ウ 平気でタメ口をきく人 エ 礼を貫きとおす姿勢を堅持する人

問9 ———線⑦「自分の心がまえを謙虚にして人に敬意を表し続ける」にはどうすれば良いですか。本文中の言葉を用いて具体的に説明しなさい。

問10 ———線⑧「天は人の上に人をつくらず、人の下に人をつくらず」は『学問のすゝめ』の冒頭の一節ですが、『学問のすゝめ』の作者を次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 福澤諭吉 イ 夏目漱石 ウ 聖徳太子 エ 野口英世

問11 ⑨に当てはまる語を次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 劣等コンプレックス イ 斬新なデザイン ウ 丁重な挨拶 エ 伝統的な文化

問12 本文中には次の一文がぬけています。この一文が入る箇所を(Ⅰ)～(Ⅳ)から一つ選び、記号で答えなさい。

●ゆるぎない信用を築き上げていく王道を歩む結果になっているのだ。

② 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

私はみどり先生のクラスで、いつの間にかみんなができることのできない、頭の不自由な子供になっていた。そんな役割を押しつけられたのは私だけではなかった。早坂くんはしっかりものだと決めつけられて、こっそり先生から私の世話を頼まれた。由美子ちゃんは、家庭不和が原因でのちのち不良になるはずの、愛情に飢えたちよつとだらしのない子だと思われているみたいだった（確かに由美子ちゃんの家はお父さんしかいなかった。だからといってほかの子と何も変わらなかったけれど）。芸術的に認められ、そっち方面に(a)長けているからお勉強や身だしなみがきちんとできなくてもいいのだ、と先生に言われている子もいたし、人並みはずれて正義感の強い、間違ったことを絶対に言わないことを暗黙のうちに要求されている生徒もいた。

九月が終わるころ、私たちは、先生に与えられた役割を素直に受け入れ、一生懸命、それを演じるようになっていた。①それは実に楽なことだった。特に私は、普通にしてもどうしても人より動作が遅れるので、急ぐことやみんなの先頭に立つことを先生が私に要求しないのは、本当に助かることだった。だから、先生が私をわざとあてなかったり、甘ったるい声で話しかけるのは全然屈辱的なことではないのだ。多分みんなそう思っていた。みどり先生が担任の間だけ、私たちはそういう役をきちんと演じるけれど、それは本当の自分じゃないと、きつとだれもが思っていた。先生は自分が決めた役割に合うように、それぞれの子に接していた。そしてそうすることは、何か守られているような、安心できるような、そんな感じがした。去年だったか、つばめのひなが迷いこ

んできてそれをクラスみんなで育てたときと似た、独特のまとまりができあがってきたし、先生も楽しそうだった。私の見るかぎり、だれもそれを壊そうなんてしなかったのだ。

学校が終わって、鍵つ子やきょうだいがいない子や、まだ遊びたい子はみんな児童館に集まる。去年まで私たちも児童館に行っていたが、今年になってから遊び場所が変わった。新しいその遊び場にこっそり忍びこんで、日が暮れるまでそこで過ごす。私たちの遊び場は、校庭の隅にある古い体育館倉庫だった。二階建てになっていて、鉄の扉を開いて中に入ると薄暗く、しけた匂いがある。ひんやりとした空気が肌にはりつき、別の世界に足を踏み入れたように思える。目が慣れてくると A のマットや埃だらけのくす玉や、運動会で見る玉入れの棒なんか、あちこちにうつすらと浮かび上がる。

みどり先生が担任になってから、倉庫に集まる子供たちは以前よりも増えた。いつも校庭でサッカーをやっていた早坂くんたちや、ゲームおたくのマコトたちも集まるようになった。三年のころから男子と女子はあまり仲良くなかったけれど、最近は不思議とみんなと一緒に遊んでいる。私たちはこの薄暗くて埃っぽい小さな場所で、お菓子や漫画やゲームボーイを持って集まり、「学校ごっこ」をして遊ぶ。

「学校ごっこ」のやり方は簡単だ。その日、ジャンケンで先生役を決める。先生役はみんながどんな人なのか決めることができる。倉庫にいる間、みんなは決められたその人格を守って過ごす。あとは、漫画を読んでもゲームをしても、なんでもいいのだ。先生役は(b)権限を持

っついて、何かしたいときはそれを命令することができる。たとえば、校庭に出てドッジボールをしたいと主張すればみんなはやらなくてはならないし、おしゃべりがしたかったら「学級会を開きます」と言えばよくて、「気が弱くて、いじめを苦に自殺未遂を(c)図った生徒」という人格を与えられた子を、買い物に行つてこさせることもできる。

その日先生役になったさえちゃんは、絵里ちゃんを「頭の不自由な子」に、早坂くんを「のちのち不良になる愛に飢えた子」に、由美子を「人並みはずれて正義感の強い子」に、という具合に、^②「**実際教室であてが**われているような人格を与えていった」。

「じゃあ今日は、合同ダンスについての話し合いをします」

さえちゃんが言う。跳び箱の陰や、マットの間から、ええっ、と言う声がある。

「言いたい事ことは、なんでも言っているのよ。だって私たちはお友達なんですもの」

さえちゃんはみどり先生の声を真似る。**B**「笑いが埃と一緒に舞い降りる。

「おりゃあよー、あんなこつぱずかしい真似はしたくないぜ、この歳になつてよー、ケツあげたり地面にねっころがったり、ばかばかしくつてやつてらんねえよ」

「不良」役の早坂くんが、ごろりと横になつてそれらしい口調でしゃべる。なかなかうまい。

「こつぱずかしくてもなんでも、ちゃんとやらなくてはいけないと思ひます。だからやらつてたら、同じことを何度もさせられるだけだし、ちょっとの間、我慢して先生の言うとおりにすれば、すぐに済むことですよ。いやだからだからやらつて、文句ばかり言つてるのはおとなげないと

思います」

由美子は**C**と、(d)「**至極**当然なことを言う。そうよね、そうよ、由美子の言うとおりによ、と個性も存在感もあまりない「その他大勢」役の子たちが声を合わせる。私も小さな声でそうよそうよ、と言つてみる。みんな、なりきっている自分たちがおかしくて、たえられずに笑い出す。

「でもさあ、あいつむかつくよね、一組の背のかい女。最前列に立つていつもはりきつて踊つててさ、だれか注意されると、すげえいやな目でちらつと振り返るの。』どうしてそんなこともできないさんすう?』って表情浮かべてよお。おれああいうの見てると腹たつてくんだ。無闇にはりきつてるブス」

「上品な坊っちゃん」役のマコトは、常日ごろそう思っていたのか、役にそぐわない発言をする。普段ならここでみんなに「注意」と親指を突きつけられるのだが、みんな深く納得したのか、一応自分の役を演じながらあれこれとしゃべり出す。丸めたマットの上に坐つていた私はふと、すみっこで体育坐りをし、爪をいじっている絵里ちゃんを見つけた。絵里ちゃんは「頭の不自由な子」の役を与えられたのだ。こちらでどんなにもりあがっても、彼女はじつと動かず、爪の間にたまつたかすをほじくり出してぼうつと眺めている。その姿はなんだか、本当に自分を見るようだった。

「絵里ちゃんはどう思うのかな?」

絵里ちゃんはゆっくりと頭を上げ、

「え?」

と小さくつぶやく。かすれた声は、え、ではなく、へ、に聞こえる。

「私ねえ、縄の色は、ピンクがいいの」

ほんやりした声で絵里ちゃんは言った。その場にいた全員が爆笑する。
③その表情を見て私はぞつとし、ブラウスで隠された腕にぼつぼつと鳥肌が浮き上がってくるのがわかった。

さえちゃんのみどり先生の真似を続ける。

「みんな、何笑ってるの？ 先生言ったでしょう。みんなができることができない子がいます。みんなの考えることを考えられない子がいます。その子を決して笑ったり、ばかにしたりしちゃいけませんって」

みんなは手をたたいて笑う。早坂くんの叩くマットから埃が舞い上がって、そつと差しこむ薄い光にさらされる。

明るる日のお帰りの会で、なんとみどり先生は、

「合同ダンスについての話し合いをします」

と言った。私はこつそりあたりを見まわし、由美子ちゃんや絵里ちゃんと(e)目配せをし合った。④教室じゆうに、おかしくてたまらないといっ

た空気が流れ始める。みどり先生は何も気づかず、話を続ける。

「体育祭まであと一か月もないのに、全然まとまっていなくて。恥ずかしくて、あんなもの、発表できないわよ。だから今日は、どうすれば

うまくいくのか、何がいけないのか、みんなで話し合いたいと思うの」

「はい」早坂くんが手を挙げる。みんなの視線が集中する。「一回でもきちんとやれば、早く終わるんだから、疲れてるからってだらだらやって

たらいつまでも終わらなくて、それでもっと疲れるんだから、ちゃんとやったほうがいいと思います。いやだから、面倒だからってだらだらするのは、幼稚だと思います」

昨日由美子ちゃんが言ったせりふを、ちょっとだけ変えてある。由美子

ちゃんは顔を歪ませてうつむき、笑いたいのを堪えている。それは至極もつともな意見で、もうだれも何も言うことはなくなる。はいそのとおりですねと言って終わってしまえばいいのに、みどり先生はみんなに何か言わせようと、

「合同ダンスが一番大事なことはなんだと思うか」

「ほかのクラスの人がだらだらしてるときはどうしたらいいのか」

だのとへんてこりんなことを言い出し、挙句の果ては、

「みんなは、合同ダンス、全員で一つのことをやり遂げることに何を求めるか」

などともんでもなく大それたことを言い出している。つっこみ役の子がいたら、と想像しながら窓の外を眺めた。あんなもんに大事もへつたくれもあるかい！ とか、ほかのクラスのことまで手がまわるかい！なんて、つっこみ役の子が叫ぶのを想像してたらなんとなく笑いがこみあげてきた。

「じゃあ、希実子ちゃんは、どう思うのかな？」

⑤ふんわりと優しい、今朝食べた甘いオムレツみたいな声が私の頭上に降ってくる。私は窓の外から先生に目を向ける。先生は腰をかかめ、目を細めてじつと私を見守っている。ええと、何を言えればいいんだっけ、そうだ、

「私、縄の色は、ピンクがいいの」

昨日の絵里ちゃんを真似て言ったつもりが、口の中がDに乾いていて、不覚にも私はどもってしまった、わ、わたわたし、ななわは、えほつ、びびびんくが……なんてしゃべりかたをってしまった。みんなどつと笑

う。先生も思わず笑っている。私は絵里ちゃんを見た。絵里ちゃんはやな子」となってしまっうなんて、このとき私は想像すらしていなかった。つぱり私を振り返り、片手でおなかを押さえ、片手でピースサインを出して笑っていた。このたった一言で、みどり先生の頭の中の私が、本格的に脳味噌の足りない子、というばかりでなく、「なおかつお口も不自由

※出題の都合上、表記を改めた箇所かしょがあります。

問1 線(a)～(e)の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

問2 A D に当てはまる言葉として適切なものを、次のア～エの中から一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

ア はきはき イ くすくす ウ ぱさぱさ エ ぼろぼろ

問3 線①「それは実に楽なことだった」とありますが、なぜ楽なことだと言えるのですか。本文中の言葉を用いて説明しなさい。

問4 線②「実際教室であてがわれているような人格を与えていった」とありますが、実際の教室で、「頭の不自由な子」・③「のちのち不良になる愛に飢えた子」・④「人並みはずれて正義感の強い子」の役割を与えられているのは誰ですか。それぞれ人物名を答えなさい。

問5 線③「その表情を見て私はぞっとし、ブラウスで隠された腕にぽつぽつと鳥肌が浮き上がってくるのがわかった」とありますが、私がぞっとした理由をわかりやすく説明しなさい。

問6 線④「教室じゅうに、おかしくてたまらないといった空気が流れ始める」とありますが、そのような空気が流れた理由を説明しなさい。

問7 — 線⑤ 「ふんわりと優しい、今朝食べた甘いオムレツみたいな声が私の頭上に降ってくる」について、次の各問いに答えなさい。

(1) 「ふんわり」は擬態語ですが、次のア～エのうち擬態語が用いられているものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 赤ん坊がおぎゃーと泣く

イ 雨がざあざあと降る

ウ どんよりとした空模様だ

エ 猫がごろごろの音を鳴らす

(2) 「オムレツみたいな」に用いられている表現技法を、次のア～エから一つ選び記号で答えなさい。

ア 比喩ひゆ イ 対句 ウ 倒置 エ 省略

(3) みどり先生が私に「甘いオムレツみたいな声」で話しかけたのは、私がどのような性質だからだと考えられますか。「性質」に続くよう本文中から二十二字でぬき出しなさい。

問8 次のア～エのうち、本文の内容と合っているものには○、間違っているものには×をつけなさい。

ア 学級会の前日の学校ごっこで私に与えられた役割は、個性も存在感もあまりない役であった。

イ みどり先生はクラスの生徒に対して勝手に役割を与え、みな嫌々いやいやその役割を演じていた。

ウ お帰りの会でみんなが私を笑ったが、みどり先生だけは笑わずに私を見守ってくれた。

エ みどり先生は、みんなが学校ごっこで合同ダンスについて話し合ったことを知っていた。

帝京八王子中学校

平成31年度 入学試験問題

解答用紙(第三回A)

国語

受験番号

氏名

問12	問11	問10	問9	問8	問7	問6	問5	問4	問3	問2	問1
2点	2点	2点	4点	2点	3点	3点	2点	各3点	各3点	各2点	各2点
IV	ウ	ア	敬語の使用や礼儀正しい挨拶の励行など、すべての人を「目上」であると思っ た言動をする。	エ	エ エネルギーの無駄使い	自分 はあく く 対して いく べき	イ	う に す る	ii i	イ ウ ア	留 まる 専 門 尊 厳 自 衛 風 潮
									不審な気持ちや抵抗感を覚え、うさんくささを感じさせる。 自分を不必要に飾るようなことはしない 「中身」とはかけ離れることのないよ		

(別解)
自己主張が激しく力を誇示する自分勝手な人という評価を抱かせてしまう。

問8	問7		問6	問5	問4	問3	問2	問1
各1点	3点	2点	2点	4点	4点	各3点	各2点	各2点
ア	(3)	(2)	(1)	絵 里 ち ゃ ん の 発 言 や 行 動 が、 教 室 で の 自 分 を 見 て い る よ う で 怖 か っ た か ら。	i 希 実 子	独 特 の ま と ま り が で き あ が っ て い て、 何 か 守 ら れ て い る よ う な、 安 心 で き る よ う な 感 じ が し た か ら。	A エ	(a) た け て け ん げ ん は か っ た し ご く め く ば せ
○	ア ウ		め、 昨 日 と 同 じ 展 開 に な る か も し れ な い と 思 っ た か ら。	ii 由 美 子	学 校 ご つ こ の 中 で 話 し 合 っ た 議 題 と 同 じ こ と を み ど り 先 生 が 提 案 し た た め、 昨 日 と 同 じ 展 開 に な る か も し れ な い と 思 っ た か ら。	B イ		
イ				iii 早 坂 く ん		C ア		
×						D ウ		
ウ								
×								
エ								
×								

点

平成31年度 入学試験問題（第3回A）

算 数

注 意 事 項

1. 試験時間は50分間です。
2. 答えはすべて解答用紙に記入して下さい。

帝京八王子中学校

1 次の にあてはまる数を入れなさい。

$$(1) \left(2 - \frac{1}{2}\right) \times \left(2 - \frac{2}{3}\right) \times \left(2 - \frac{3}{4}\right) \times \left(2 - \frac{4}{5}\right) = \text{}$$

$$(2) 256 \div \{442 \div 26 + (32 + 43) \div 5\} = \text{}$$

$$(3) 13.5 \times 4.7 - (7.32 - 4.6) \div 0.34 = \text{}$$

$$(4) 3 - \left\{4 - \left(\text{} - 2\right) \times \frac{1}{2}\right\} \times \frac{2}{3} = 1\frac{1}{3}$$

<計算らん>

2 次の にあてはまる数を入れなさい。

(1) 時速 18km = 秒速 m

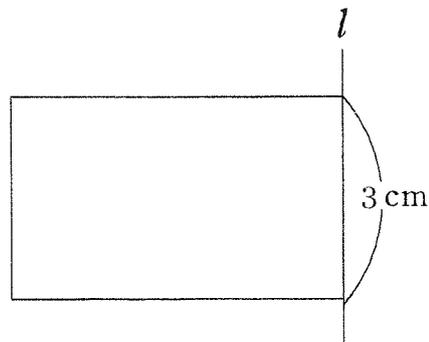
(2) 大小 2 個のサイコロを投げるとき、目の和が 8 になる場合は 通りです。

(3) T 1 人では 8 日、H 1 人では 6 日かかる仕事を 2 人で仕上げると 日かかります。

(4) $\frac{7}{111}$ を小数で表したとき、小数第 21 位の数字は です。

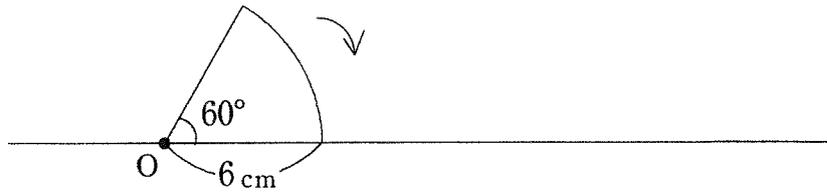
(5) ある数に 5 をかけて答えるところを 5 で割ってしまい、正しい答えとの差が 48 になってしまいました。正しい答えは です。

(6) 図のような長方形において、直線 l を軸として 1 回転させたときにできる立体の体積が 339.12 cm^3 であるとき、長方形の横の長さは cm です。
ただし、円周率は 3.14 とします。



<計算らん>

- 3 半径 6 cm、中心角が 60° のおうぎ形を図の矢印の方向に現在の位置から直線上をすべらないように 1 回転させるとき、次の問いに答えなさい。
ただし円周率は 3.14 とします。



- (1) 点Oが通ったあとの長さは何cmですか。
- (2) おうぎ形が通ったあとの図形の面積は何 cm^2 ですか。

<計算らん>

4 下のように数が並んでいます。

1, 2, 2, 3, 3, 3, 4,

次の問いに答えなさい。

- (1) 最初から数えて10番目の数は何ですか。
- (2) 8をすべてたすと何になりますか。
- (3) 初めて2けたの数になるのは何番目のときですか。

<計算らん>

5 鉛筆の本数を次のような法則で日記に記録します。

1本→1、2本→10、3本→11、4本→100

このように、0と1だけを使って鉛筆の本数を表します。この法則を使って表された数の計算を考えます。次の問いに答えなさい。

(1) $11+10$ を計算しなさい。

(2) $1+11+111$ を計算しなさい。

(3) 鉛筆の本数が12本であるとき、どのように表されますか。

<計算らん>

6 9%の食塩水Aと6%の食塩水Bがあります。次の問いに答えなさい。

(1) AとB 2つの食塩水をすべて混ぜ合わせると、7.2%の食塩水が300gできました。
Aの食塩水は、初め何gありましたか。

(2) (1)でできた食塩水から8%の食塩水をつくるには、水を何g蒸発させればよいですか。

<計算らん>

帝京八王子中学校

平成31年度入学試験問題
解答用紙 (第3回A)

算数

受験番号		氏名	
------	--	----	--

1	(1)		(2)		(3)		(4)	
---	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

2	(1)	秒速	m	(2)	通り	(3)	日	(4)	
	(5)			(6)		cm			

3	(1)		cm	(2)		cm ²
---	-----	--	----	-----	--	-----------------

4	(1)		(2)		(3)	番目
---	-----	--	-----	--	-----	----

5	(1)		(2)		(3)	
---	-----	--	-----	--	-----	--

6	(1)		g	(2)		g
---	-----	--	---	-----	--	---

得点	
点	点

帝京八王子中学校

平成31年度入学試験問題
解答用紙 (第3回A)

算数	受験番号		氏名	模範解答
----	------	--	----	------

1	(1)	3	(2)	8	(3)	55.45	(4)	5
---	-----	---	-----	---	-----	-------	-----	---

2	(1)	秒速 5 m	(2)	5 通り	(3)	3 ^{3} / _{7} 日	(4)	3
	(5)	50	(6)	6 cm				

3	(1)	25.12 cm	(2)	94.2 cm ²
---	-----	---	-----	---

4	(1)	4	(2)	64	(3)	46	番目
---	-----	---	-----	----	-----	----	----

5	(1)	101	(2)	1	(3)	1100
---	-----	-----	-----	---	-----	------

6	(1)	120	g	(2)	30	g
---	-----	-----	---	-----	----	---

※全て各5点

得点	
点	点